

松風平和

令和4年度
那覇市立松島中学校
学校便り [No. 34]
令和4年12月23日(金)
発行責任者 校長 喜屋武浩司

「生徒会役員、新旧引き継ぎ式！」

去る12月20日(火)の全体朝会で、生徒会総務役員及び各種専門委員会役員の新旧引き継ぎ式がセンターホールで行われました。第61期生徒会長の山内美空さんは、「(三年生の皆さんには)コロナでなくなってしまった活気を取り戻すため、いま自分たちにできることは何かを考え様々なことに挑戦してくれました。1年前とは比べものにならないくらいほどの活気が戻ってきました。ありがとうございます。後輩の皆さん、物事を成し遂げる方法はいくらでもあります。あなたたちなりの工夫を凝らして楽しんで言ってください。そして、どんな時も周りの仲間を大切にする気持ちを忘れないでください。」と、この一年の振り返りと後輩への熱いメッセージを送ってくれました。第62期生徒会長の赤嶺小桃さんは、「今まで学校のために頑張ってきて下さった先輩方、本当にお疲れ様でした。そして、ありがとうございました。今後はリーダーとしての自覚をしっかりと持ち、この一年で学んできたことを次年度にも活かすことができるように頑張ります。また、気軽に意見を出し合うことができ、青春の1ページに刻めるような楽しい生徒会を創り上げていきたいです。」と力強く抱負を語ってくれました。



22日(木)の放課後には、3年生の各クラス専門委員の最後の集会がありました。この一年間を振り返っての感想と後輩へのメッセージを書িয়েくることが確認されました。

第61期生徒会役員の皆さん、本当にお疲れ様でした。皆さんの「自治の力」はしっかりと後輩につながっています。第62期の皆さん、これからも自分達の力で松島中学校をよりよい学校に創り上げて下さい。

「令和4年度、2学期前半が終了！」

今日12月23日(金)で令和4年度、2学期前半が終了します。そして、令和4年もあと一週間ほどで新しい年を迎えます。今年は皆さんにとってどんな年だったでしょうか。

世界的な話題で一番大きいのは、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻でしょう。これは単なる当事国同士の争いではなく、全世界を巻き込む大きな問題となっています。生徒の皆さんには、あまり実感として湧かないかもしれませんが、それによって苦しんでいる多くの国そしてそこに住む人々がいることを知ってほしいと思います。皆さん自身が直接この戦争を止めることはできませんが、世界で何が起きているかを「知ろうとすること」はできるはずです。「自分のことで精一杯」と思う生徒も多いかもしれませんが、自分の身の周りで起きている事や友達の話、家族の話、学校の話、地域の話、沖縄の話などに関心を持って下さい。その中で、一つずつでも「どうすれば上手くいくか」を考えて実践に移すことが大切です。すぐに解決できないことでも、実践を繰り返すことでその質は高まっていきます。諦めずに続けることが、目的に近づくことにつながります。

皆さんの関心事は何ですか。どうすれば上手くいきますか。来年も皆さんにとって、何かが達成できる素晴らしい年になることを願っています。Wishing you a happy new year!